

公募型総合評価決定方式（技術提案タイプ）に係る手続開始の公示

次のとおり一般競争入札に付しますので、入札参加希望者は参加表明書及び技術提案書を提出されたく公募します。

2020年7月6日

首都高速道路株式会社

代表取締役社長 宮田 年耕

1 業務概要

(1) 業務名 高架下施設改修設計 2020-1-1

(2) 業務内容

本業務は、高架下施設の耐震診断、耐震改修設計並びに内装及び外装の改修設計を行うものである。

<業務内容>

- ①耐震診断
- ②耐震改修設計
- ③内装・外装改修設計
- ④アスベスト分析調査

(3) 履行期間

契約締結日の翌日から 360 日間

(4) その他

- ①本業務は、参加表明書及び技術提案書の提出を受け、競争参加資格が確認された者のうちから、競争入札により、入札金額と技術提案書を総合評価して落札者を決定する公募型総合評価決定方式（技術提案タイプ）である。落札者の決定方法等の詳細については、現場説明書 1(13)に記載のとおりである。
- ②本業務は、入札等を電子入札システムで行う対象業務である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、契約責任者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては 4(1)に掲げる事務の担当部局に紙入札方式参加承認申請書(電子入札留意事項様式第 1)を提出するものとする。
- ③技術提案書は、持参又は郵送により提出すること。
- ④その他については、電子入札留意事項によることとする。

2 競争参加資格

- (1) 首都高速道路株式会社契約規則実施準則（平成 23 年準則第 1 号）第 73 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 首都高速道路株式会社における 2019・2020 年度競争参加資格の「建築設計」の認定を受けている者であること。
- (3) 参加表明書の提出の日から契約の相手方の決定の日までの間において、競争に参加しようとする者

の間に資本関係又は人的関係がないこと（詳細は「資本関係・人的関係がある者同士の競争参加制限について (https://www.shutoko.co.jp/business/bidinfo/data/kanke_seigen/)」に記載)。なお、上記の関係がある場合に、辞退する者を決めることを目的に当事者間で連絡を取ることは、調査・設計請負現場説明書の説明事項 1 (11) ウの記載に抵触するものではないことに留意すること。

(4) 業務実施上の条件

① 法人に必要とされる業務の実績

当該業務に参加希望する法人は、2009年度以降に鉄骨造（地上2階建て以上）建築物における構造設計を伴う改修設計業務に関して、完了した業務実績を有すること。なお、当該実績について、首都高速道路株式会社が発注した業務においては調査・設計業務成績評定通知書によって通知された業務評定点（総合評定点）が60点未満のものを除く。

② 予定管理技術者に必要とされる要件

イ 技術者資格

以下の技術資格を有するものとする。

管理技術者：建築士法（昭和25年法律202号）による一級建築士

ロ 業務実績

2009年度以降に完了した、以下に示される同種又は類似業務について、1件以上の実績を有さなければならない。なお、当該実績について、首都高速道路株式会社が発注した業務においては調査・設計業務成績評定通知書によって通知された業務評定点（総合評定点）が60点未満のものを除く。

同種業務：鉄骨造（地上2階建て以上）建築物における構造設計を伴う改修設計業務

類似業務：鉄骨造（地上2階建て以上）建築物における新築又は改築設計業務

ハ 手持ち業務量

2020年7月6日現在の手持ち業務量（特定後未契約のものを含む。）において、管理技術者又は担当技術者となっている契約金額が500万円以上の業務の契約金額の合計が4億円未満かつ件数が10件未満であること。

なお、手持ち業務が複数年契約の業務の場合には、契約金額を履行期間の総月数で除し、当該年度の履行月数を乗じた金額とする。

【手持ち業務量が超過した場合】

2020年7月6日以降契約締結日まで及び履行期間中、管理技術者の手持ち業務量（本業務を含まない）が契約金額で4億円または契約件数で10件を超えた場合には、遅滞なくその旨を報告しなければならない。その上で、業務の履行を継続することが著しく不適当と認められる場合は、当該管理技術者を交代させる等の措置を請求する場合がある。

なお、変更後の管理技術者は以下の要件をすべて満たす者とする。

- a) 当該管理技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者。
- b) 当該管理技術者と同等の技術者資格を有する者
- c) 当該管理技術者と同等以上の業務評定点を有する者
- d) 手持ち業務量が上記で定めた制限量を超過していない者

(5) 参加表明書の提出期限の日から開札のときまでに、当社から競争参加停止措置準則（平成17年準則第22号）に基づく競争参加停止を受けていないこと。

3 技術提案書の評価基準

(1) 技術提案書による評価

- ① 予定管理技術者及び予定担当技術者の技術資格
- ② 予定管理技術者及び予定担当技術者の同種又は類似業務の実績
- ③ 予定管理技術者及び予定担当技術者の手持ち業務量
- ④ 予定管理技術者及び予定担当技術者の当社及び公的機関からの表彰経験
- ⑤ 予定管理技術者の当社での業務成績

(2) 配置予定技術者からのヒアリングによる評価

- ① ヒアリング対象者
 - イ 予定管理技術者
- ② 評価項目
 - イ 専門技術力の確認
 - ロ 取組姿勢の評価
 - ハ コミュニケーション力の評価

4 手続等

(1) 担当部局

首都高速道路株式会社 東京西局 総務・経理課
〒102-0093
東京都千代田区平河町二丁目 16 番 3 号
TEL : 03-3264-8394

(2) 現場説明書・技術提案書作成要領等の交付期間及び方法

- ① 交付期間 : 2020 年 7 月 6 日 (月) から 2020 年 7 月 20 日 (月) 午後 4 時 00 分まで
- ② 方法 : 下記サイトより参加希望者に無償で交付する。なお、やむを得ない事由により、上記交付方法による受領ができない場合は、別の方法 (CD-R 等の配布) により無償で交付するので、上記 (1) の担当課まで申し出ること。
 - ・ 首都高速道路株式会社ホームページ (入札公告等)
(<https://www.shutoko.co.jp/business/bid>)

③ 交付資料のダウンロード操作手順 :

上記サイトにて、該当業務の交付資料ダウンロード欄を選択し、案内に従い、情報 (会社名、担当者名、連絡先等) を入力する。登録確認メール (ダウンロード先 URL 及びダウンロード先パスワードの通知) を受信し、通知されたパスワードを入力してログインし、交付資料をダウンロードする。

(3) 参加表明書及び技術提案書の提出期限、提出場所及び提出方法

① 電子入札システムによる場合

参加表明書 (電子入札システムにより提出すること。)

- ・ 受付期間 : 2020 年 7 月 6 日 (月) 午後 1 時 00 分から 2020 年 7 月 20 日 (月) 午後 4 時 00 分まで

技術提案書（書面を持参又は郵送により提出すること。）

＜持参の場合＞

- ・受付期間：2020年7月6日（月）から2020年7月20日（月）までの毎日（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日を除く。以下同じ。）、午前10時から午後4時まで（正午から午後1時までを除く。）。
- ・受付場所：上記4(1)に同じ。

＜郵送の場合＞

- ・受付期間：2020年7月6日（月）から2020年7月17日（金）まで
- ・郵送方法：書留郵便等の配達記録が残るものに限る。

なお、郵送提出する旨を事前に現場説明書に記載の担当部局まで連絡すること。

- ・郵送先：上記4(1)に同じ。

②紙入札による場合

参加表明書及び技術提案書（いずれも書面を持参又は郵送により提出すること。）

- ・受付期間及び受付場所：上記4(3)技術資料に同じ。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 契約書の作成要否 要

(3) 関連情報を入手するための照会窓口は上記4(1)に同じ。

(4) 電子入札システムの稼働時間は、休日を除く午前8時30分から午後8時まで。

(5) 障害発生時及び電子入札システム操作等の問合せ先は、次のとおりとする。

電子入札ヘルプデスク 電話 0570-021-777（ダイヤルイン）

（平日のみ午前9時から午後5時30分まで（正午から午後1時までを除く。））

Mail：sys-e-cydeenasphelp.rx@ml.hitachi-systems.com

(6) 入札参加希望者が電子入札システムで書類を提出した場合には、受付票及び競争参加資格確認通知書を電子入札システムで入札参加希望者に送付するので、必ず確認を行うこと。

(7) 本掲示に関して詳細不明な点については、上記4(1)に掲げる担当課に照会すること。

(8) 詳細は現場説明書及び技術提案書作成要領による。